SATURDAY JUNE 20, 1931. NO. 11367

The Japanese American News

昭和六年六月二十日 (土曜日) 第一萬一千三百六十七號

日米

The JAPANESE AMERICAN NEWS
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONE FRANKLIN 3211
ENTERED AT S. F. POST OFFICE
AS SECOND CLASS MATTER
K. ABIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES
IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH 1.00
SINGLE COPIES ..... 5 CENTS

醤油 最上 下目景品付 賣出中 ヤマシタマタ

日米

中歐諸國の現狀

只今中歐諸國が當面してゐる大いなる問題が二つある。それは第一に新市場の開拓、第二に戰時國債の賠却乃至[illegible]新同盟とは國境を撤廃するのではなくて、勿論經濟的の同盟を意味してゐる。長い傳統に生きる領土内の個々の事情を除いて、相互的に合心經濟的に生き樣とするは當然の經路であらねばならぬ。文化生活ごころではない人並の生活をなさうとするには先づ貧癖を輕くして生産能力を増すことであり、賣る事と買うことを國内に於にし、農産と工業生産との接近を計り輸出を盛んにすることである。

世界を見渡して、新市場を開拓する所が著しく當りなく、結局債權國たる大米國に向つて賣りつけるより他にない。貸乏な諸國が聯合して金持ち國に賣り込む事である。カイゼルの物はカイゼルに返せ。結局借りた金は貸した國に返す事によつて問題は落着する。茲にヨーロッパの對アメリカ政策が生ずる。又アメリカから云へば、その對世界經濟政策が生ずるのである。蓋しアメリカ自身から考ゆれば絶對に苦しめる事のみに依つて自分を大になす所以でなくて、自分と對等になさぬまでも或程度までの助力を與へることは自分自身の經濟的發展を來さしむる所以である。

吉原飛行機

太平洋横斷飛行を計畫し、訪米の途上にあつた報知日米機の操縦者吉原飛行士は千島群島中に於いて遭難し其後暫らく消息を絶つてゐたが、新飛行機を得たので目下根室にあつて更に横斷飛行を繼續する計畫を中止する發表があつた。時候も今暫らく猶豫すれば横斷飛行の時期を失するのであるから、一度發表され、計畫を立てたる以上面目を失することなく、今の時期に於て行ふものと思はれる。

さきに原氏の遭難したる時、の國際的位を見ないに、その沈勇なる態度には世人をして感嘆せしめたものである。而も氏は非常な決斷心に富んでゐると聞く。相當の成績を示す事を望むものである。一方リンドバーグ夫も太平洋を飛翔すると發表され居り、又數氏に依つて太平洋無着陸横斷飛行の計畫も現れて居る。斯くして太平洋航路は全く服しと盡さる感があり今後飛行傳へへの飛翔といふ事に於て我民族の飛翔といふ事に於て吾人の充分の興味を惹くものがある。

財務長官と英首相の會見

賠償金條約改訂が軍縮會議成否の鍵

英政府會見内容を否定

(ロンドン十九日合同) 米國財務長官アンドリュー、メロン氏は本日當地において政府および財界の有力者と會見、世界不況救濟問題について談合。さらに引き續いてマクドナルド宰相並にヘンダソン外相と會見、のち首相は來る七月十七日ベルリン訪問を發表したこのベルリンゆきは過般獨宰相ブルーニング氏の英國訪問に對する返禮であるといふ、勿論この訪問においてドイツの賠償金問題に對するノーマン、プランについて意見を戰はした、メロン氏は英國が軍縮を即座に實行し、かつ英國がソビエット政府の排斥運動に參加しない限り、賠償金改訂の相談に應じ難しと語つたと新聞は報じた、しかし英國官憲はこの電報を否定してゐる、しかして賠償問題のためメロン氏が渡英したといふことも全然虚報であるといつてゐる。いづれにしても來年の軍縮會議の成否は賠償金問題に重大關係があるものと政治家諸君は見てゐる、同時にまた賠償金問題が一九三二年における米國大統領改選に重大關係がある

定例閣議

(東京十九日電通) 定例閣議は首相官邸に開く、▲臨時行政審議會官制▲臨時行政審議會官制を定の件▲小學校教育減傳案▲二つ以上傳給をうくる官吏減俸に關する件等を附議、さらに當面の重要政務を協議。

(東京十九日電通) 高松宮殿下は十九日午後零時半と三時の二回に赤坂離宮において御歸朝御披露の為、外國諸使臣等を始め、招かれたるもの約七十名、廿日午後三時から御同樣の御會あるはず

行財審議官制

委員顔觸れ決定

(東京十九日電通) 臨時行財審議會官制は既報のごとく十九日閣議において決定、同官制上首相は長となり委員は國務大臣、安達、江木、井上、川崎、櫻井、武内長官等九名、識經驗ある人々を推し、與黨側からは片岡輔母木、富田、中村氏等九名を正式指名のはず

(東京十九日電通) 臨時行財審議會官制は本日閣議に於て決定の件等を附議、さらに當面の重要政務を協議

新朝鮮政務總監

今井田氏親任式

(東京十九日電通) 若槻首相癸巳陛下に拜謁、同時に後任たる今井田氏を奏薦、日退下四時宮中鳳凰の間において陛下の出御を仰ぎ若槻侍立新總監の親任式擧行、若槻氏から左のごとく官報傳達

任朝鮮總督府政務總監 今井田清德
朝鮮總督府政務總監 伯爵 宍戸秀雄
依願免本官

行財審議幹事

(東京十九日電通) 臨時行財審議會幹事は左のごとく内定、黑崎法制局參事官、三邊内務地方局長、井大藏主計局長、館内閣書記官、河田大藏次官潮、務次官

貴族院制度

改革案

加藤氏私案提出

(東京十九日電通) 貴族院制度調査會は昨日午後二時開會、加藤政之助氏は左のごとき私案を提出一、審議未了の對策には會期延長が根本である、しかし憲法上問題にふれるをもつて現行の繼續委員會運用によつて缺陷を補ふこと

一、議案に對する會派の態度が熟せないため、特別委員會を延ばしたり、議案の提出時期を遲くたりに拓相私邸訪問、

矢野龍溪翁逝く

憲政の發達に大貢獻ありし我國操觚界先輩の一人

(東京十九日電通) 東日々新聞社顧問相談役、操觚界の耆宿たる元清國公使たりし龍溪、矢野文雄氏は尿閉症にかゝり、重態であつた、昨日午後六時逝去、享年八十二。

(東京十九日電通) 矢野文雄翁は嘉永三年大分縣南海部郡佐伯町に生る、龍溪と號す、慶應義塾に學び卒業するやや塾に教鞭を執る、大阪慶應分校、德島分校等の長として歷任、ついで郵便報知新聞主筆として迎へらる

板垣

退助等と共に民權論の火蓋をきる、同十一年、黨書記を振りだして統計院幹事兼太政官大書記官に進む、のち、大養毅、尾崎行雄等の俊傑を挾擁、廟堂における大限公の右翼となす、明治十四年十月下つて野の人となるや郵便報知新聞に社長となる、この時、藤田、大養、尾崎等と共に大限公をおし立て改進黨を組織、官僚閥族等の抗爭や、自由の論調奚疑に努力、傍ら政治小說『經國美談』を上梓、忽ち全國に政治思想普布、十七年より二回に亦た大限公の右翼たる、そして東京キリスト教青年會のボイ、スカウトならびその他公共團體が九月一日をもつてこの紀念日をまもり、この日に東京市における天災地變に從つて應急處置をとるべき訓練を施し社會奉仕日として特に紀念する

震災紀念日

青年會主催で

社會奉仕訓練

(東京十九日電通) 九月廿三日の震災紀念日がまもなくやつてくる、そこで東京キリスト教青年會のボイ、スカウトならびその他公共團體が九月一日をもつてこの紀念日をまもり、この日に東京市における天災地變に從つて應急處置をとるべき訓練を施し社會奉仕日として特に紀念する

世界一週切符

(東京十八日電通) 歐亞連絡會議賃率委員會九時半から開會、案の世界一週切符發賣の件を決定、これをもつて一枚の切符で極東または歐洲から米國(カナダをふくむ)シベリア經由世界一週の出來る切符の新設についてその大綱を決定したわけである

三井信託配當

(東京十九日電通) 三井信託會社十時定時總會をひらく、今期利益配當八分を決定

野球寄附興業

(東京十九日電通) 來月二日、三日を稻門クラブは濟世援助のため廿日午後二時から神宮球場で對戰、入場料を擧げて寄附する、なお、三田は久しぶり宮武投手出場

英國の監獄騷動

(ダブリン十九日電通) 昨夜當地附近マウント、グローの監獄に收容中の政治犯人三名が看守を突き倒し十二名の負傷者を生じ、數十名逃捕された

英女飛行士

歐亞飛行

七月上旬再擧

(ワルソー十九日電通) 英國の勇敢な女流飛行家エイミー、ジョンソンは英國北平間の歐亞聯絡飛行はポーランドで、不時着陣中止やむなき事情となつた同女は七月上旬再び北平訪問の計畫をもつてゐるが、不時着の原因は未だ明かでない

越鐵疑獄

控訴公判

大審院の還暦がカリホルニアの向背によつて決した一九一六年から早くも十六年たつたなほ、そしてその十六年の間にカリホルニアの繁榮は日進月歩し、今日ではその政治的勢力、大なること四十八州第五位を占むるに至つた。第一位がいふまでもなくニューヨーク州、第二位がシカゴを中心とするイリノイ州、第三位がペンシルベニア、第四位がマサチユセッツである。

日本經濟聯盟が

稅制整理に大反對

全國産業團體を煽動して頻りに潜行連動

(東京十九日電通) 日本經濟聯盟會が政府の稅制整理に反對して多數の委員會の委員をかねて重要稅反對結束を履行、會社打ちすてお難しと上院における他會派中にも同問題について運動を起してゐる、さらにこの運動には來議院側の參加せしめんとしてをり、政界の注意をひいてゐる

(東京十九日電通) 日本經濟聯盟は國家の利益を保護するとから二重課稅反對結束を履行、會社打ちすてお難しと上院における他會派中にも同問題について運動を起してゐる、さらにこの運動には來議院側の參加せしめんとしてをり、政界の注意をひいてゐる

日本全國産業團體聯絡組合

(東京十九日電通) 國産業團體聯絡組合法案問題で反對つひにこれを産出せしめた、これはあまり露骨な自己擁護を世間に曝露するものであるとつひに全産聯盟とは經濟聯盟に應じない、ために

經濟聯盟

は中ぶらりとなる、しかし勞働團體は今なほ解決せず漁業團體は獨自に解決せんとの態度を見せ、特別委員會を延ばしたり、問題の勞働者が多數

來年軍縮會議

代表顔觸れ

六巨頭會議で

暑ぼ内定さる

(東京十九日電通) 來年二月ジエネバに開かれる軍縮會議に對する態度につき、昨日以下六巨頭會議を開催、今回の軍縮會議の條約成立の見こみ、これに關聯してロンドン條約の改訂問題も豫想されてゐる、從つて最近有力交渉官たる若槻、佐藤大使を代表者として推し、陸軍側は部中將、海軍側は野村中將、航空隊長は安藤中將をおす說有力である

無料旅行

便利になる世界遇遊のたび

(東京十九日電通) 第六回歐亞聯絡旅客會議々案中相當重要性ある世界遇遊券問題はすでに解決實現の運びとなつた、その内容左のごとし

一、乘車券等級は一二等

一、寢台車は國間はキヤビンクラスのこと

一、通用期限十五ヶ月

一、シベリヤ極東、ベルリン間は歐亞聯絡運賃とする

一、右以外の區間はアメリカ經由歐洲間直通旅客特定運賃、小兒十二歲未滿は無料

一、手荷物はシベリヤ、極東、ベルリン間は歐亞聯絡により直通運輸

北洋漁權問題

政界に一波紋を描かん

(東京十九日電通) 北洋漁區問題は單なる政治的援助を考へたもの、買收問題にはさらに關係なしと聲張りあげて否定し

蘭價維持策

(東京十九日電通) 蘭價維持の對策として決定された發賣業者に對する態度につき、今回の見立ての如く、條約成立の見こみ、これに關聯して豫想されてゐる、外交官たる若槻、佐藤大使を代表者として推し、海軍側は海軍大使、海軍部、陸軍側は陸軍大使、陸軍部、航空隊長は安藤中將をおす說有力である

矢野龍溪翁逝く

(東京十九日電通) 矢野文雄翁は嘉永三年大分縣南海部郡佐伯町に生る、龍溪と號す、慶應義塾に學び卒業するやや塾に教鞭を執る、大阪慶應分校、德島分校等の長として歷任、ついで郵便報知新聞主筆として迎へらる

板垣

退助等と共に民權論の火蓋をきる、同十一年、黨書記を振りだして統計院幹事兼太政官大書記官に進む、のち、大養毅、尾崎行雄等の俊傑を挾擁、廟堂における大限公の右翼となす、明治十四年十月下つて野の人となるや郵便報知新聞に社長となる、この時、藤田、大養、尾崎等と共に大限公をおし立て改進黨を組織、官僚閥族等の抗爭や、自由の論調奚疑に努力、傍ら政治小說『經國美談』を上梓、忽ち全國に政治思想普布、十七年より二回に亦た大限公の右翼たる、そして東京キリスト教青年會のボイ、スカウトならびその他公共團體が九月一日をもつてこの紀念日をまもり、この日に東京市における天災地變に從つて應急處置をとるべき訓練を施し社會奉仕日として特に紀念する

世界一週切符

(東京十八日電通) 歐亞連絡會議賃率委員會九時半から開會、案の世界一週切符發賣の件を決定、これをもつて一枚の切符で極東または歐洲から米國(カナダをふくむ)シベリア經由世界一週の出來る切符の新設についてその大綱を決定したわけである

三井信託配當

(東京十九日電通) 三井信託會社十時定時總會をひらく、今期利益配當八分を決定

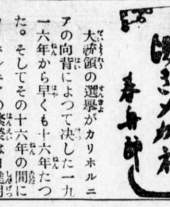
野球寄附興業

(東京十九日電通) 來月二日、三日を稻門クラブは濟世援助のため廿日午後二時から神宮球場で對戰、入場料を擧げて寄附する、なお、三田は久しぶり宮武投手出場

越鐵疑獄

控訴公判

大審院の還暦がカリホルニアの向背によつて決した一九一六年から早くも十六年たつたなほ、そしてその十六年の間にカリホルニアの繁榮は日進月歩し、今日ではその政治的勢力、大なること四十八州第五位を占むるに至つた。第一位がいふまでもなくニューヨーク州、第二位がシカゴを中心とするイリノイ州、第三位がペンシルベニア、第四位がマサチユセッツである。



英國の監獄騷動

(ダブリン十九日電通) 昨夜當地附近マウント、グローの監獄に收容中の政治犯人三名が看守を突き倒し十二名の負傷者を生じ、數十名逃捕された

英女飛行士

歐亞飛行

七月上旬再擧

(ワルソー十九日電通) 英國の勇敢な女流飛行家エイミー、ジョンソンは英國北平間の歐亞聯絡飛行はポーランドで、不時着陣中止やむなき事情となつた同女は七月上旬再び北平訪問の計畫をもつてゐるが、不時着の原因は未だ明かでない

震災紀念日

青年會主催で

社會奉仕訓練

(東京十九日電通) 九月廿三日の震災紀念日がまもなくやつてくる、そこで東京キリスト教青年會のボイ、スカウトならびその他公共團體が九月一日をもつてこの紀念日をまもり、この日に東京市における天災地變に從つて應急處置をとるべき訓練を施し社會奉仕日として特に紀念する

世界一週切符

(東京十八日電通) 歐亞連絡會議賃率委員會九時半から開會、案の世界一週切符發賣の件を決定、これをもつて一枚の切符で極東

來年軍縮會議

代表顔觸れ

六巨頭會議で

暑ぼ内定さる

(東京十九日電通) 來年二月ジエネバに開かれる軍縮會議に對する態度につき、昨日以下六巨頭會議を開催、今回の軍縮會議の條約成立の見こみ、これに關聯してロンドン條約の改訂問題も豫想されてゐる、從つて最近有力交渉官たる若槻、佐藤大使を代表者として推し、海軍側は海軍大使、陸軍側は陸軍大使、陸軍部、航空隊長は安藤中將をおす說有力である

蘭價維持策

(東京十九日電通) 蘭價維持の對策として決定された發賣業者に對する態度につき、今回の見立ての如く、條約成立の見こみ、これに關聯して豫想されてゐる、外交官たる若槻、佐藤大使を代表者として推し、海軍側は海軍大使、陸軍側は陸軍大使、陸軍部、航空隊長は安藤中將をおす說有力である

矢野龍溪翁逝く

(東京十九日電通) 矢野文雄翁は嘉永三年大分縣南海部郡佐伯町に生る、龍溪と號す、慶應義塾に學び卒業するやや塾に教鞭を執る、大阪慶應分校、德島分校等の長として歷任、ついで郵便報知新聞主筆として迎へらる

板垣

退助等と共に民權論の火蓋をきる、同十一年、黨書記を振りだして統計院幹事兼太政官大書記官に進む、のち、大養毅、尾崎行雄等の俊傑を挾擁、廟堂における大限公の右翼となす、明治十四年十月下つて野の人となるや郵便報知新聞に社長となる、この時、藤田、大養、尾崎等と共に大限公をおし立て改進黨を組織、官僚閥族等の抗爭や、自由の論調奚疑に努力、傍ら政治小說『經國美談』を上梓、忽ち全國に政治思想普布、十七年より二回に亦た大限公の右翼たる、そして東京キリスト教青年會のボイ、スカウトならびその他公共團體が九月一日をもつてこの紀念日をまもり、この日に東京市における天災地變に從つて應急處置をとるべき訓練を施し社會奉仕日として特に紀念する

世界一週切符

(東京十八日電通) 歐亞連絡會議賃率委員會九時半から開會、案の世界一週切符發賣の件を決定、これをもつて一枚の切符で極東

THE SUMITOMO BANK, LTD.
315 California St., San Francisco, Calif.
(Telephone GArfield 2016)
内地重要支店所在地 東京、横濱、大阪、名古屋、京都、神戸、岡山、呉、尾道、廣島、下關、門司、小倉、若松、博多、八幡、釜山、仁川、大連、奉天、撫順、長春、哈爾賓、牛莊、營口、安東縣、鐵嶺、瓦房店、金州、旅順、大石橋、海城、遼陽、撫順、本溪湖、鞍山、奉天、吉林

大戰後の米國文學

ウイスコンシン大學助教授

(五) W B ケアンス

シオドア、ドライザーは廿九歳に處女小說を出し、四十歳で次作を出し、それ以來も相當の時期を隔てゝ著作を出してゐる。彼はクレーン、ノリス、ロンドン等と違つて肉體的の嫌惡感を生ぜしめるやうなものを描くのみ悅ばしなかつた。彼が或讀者にショックを與へ、嫌な感じを起させることがあるなら、それは彼が男女の生活に於いて性の演ずる役割を率直に認める故である。ドライザーは世界大戰後の小說に於ける動機力として性の問題に判然とした熱心な興味をもつてゐない。そしてアンダスンは性につきまとはれ、彼の長編も短編も、また少しもそれの豫期されてゐないやうな作品も性に飽和されてゐる。この性の迷執なるものがごこまで、世界大戰によつて變を得たヨーロッパの諸傾向に負ふてゐるかは疑問であるが、それがフロイド心理學に大いに關係を有してゐることは明らかである。

▲戰後に於いて最も廣く讀まれ、又恐らく最も有力な諷刺小說はシンクレヤ、ルイスである。彼は一九一四年に既に小說を書いてゐるが、その名聲を得たのは一九二〇年に出ビット」もまたこれに劣らぬ人氣を博したものである。それ以後の諸作もいろ〳〵に評價されたが、廣く喝采を博してゐる。ルイス氏は人間の自己滿足の愚劣さ、愚鈍さをもつぱら曝露する。その描寫は器用であり、又人を信ずしめるものである。讀者は質問を提起するであらう。「それが何の役に立つのか」と。彼はほんとうに革明を目的とした諷刺家ではない。――出來なくしても、以何に彼が世界を變へるであらうかは疑つかないものである。彼は人が缺點を持つに拘はらず、人類に對し優しみを見せる人間的な諷刺家ではない。いつてたゞ戲ル、住宅區域、二十五マイル、商業區二十マイルを遠方離隔もそれぞれ高められ、官有自動車の興味を見出す銳敏な觀察者であり、そして彼は同情深くはなくとも決して酷薄ではない。一九三〇年度ノーベル文學賞が彼に與へられたのは彼の世論への鋭汎に負ふこと多大である。彼が現代の典形的な作家と云はれるものは、現代が、世界が少々調子外れであり、而もそれ矯正しようとする準備も希望も持つてゐないと考へられてゐる時代であるからである。

▲リンコルン　三十七歳の時、下院議員選擧に落ちたが五十歳から返り咲き偉人といはれるに至つた

▲クリーブランド大統領　三十二歳から三十六歳まではニューヨークの一警吏にすぎなかつた、四十ころまで目立つたこともなかつた

▲ヘンリー　フォード　二十八歳で時計直し、三十八歳から自動車會社を起した

▲英文豪コンラッド　二十歳まで英語を滿足に話せなかつた、四十歳まで船乘りを永くやつてた、五十四歳で始めて文壇に認められた、その他等々で、つまり「四十歳の人々よ、元氣を落さずがつちりやんなさい」といふわけである

好景氣到來の兆

求人者が益々増す

昨年に比し十七名

景氣がよくなるといふ掛聲はしきりに稱へられてゐるが、加州各地よりの情報によれば七、八九月中には求人率は昨年の同三ヶ月に比し十七パーセントの增加をみるであらうと豫想されてゐる、この豫想はセントフランシスコ、ホテルに開かれ加州商業會議所議業者、雇傭者、命への元氣を落さずがつちりやんなさい」といふわけである

三十四十は鼻たれ小僧 仕事するのは五十代

「老人よ起て」と叫ぶ

州財務局長チャールス　ジョンソン氏

州財務局長チャールス　ジョンソン氏は「人間は四十を過ぎてほんとに仕事を成し得る。」三十、四十は鼻たれ小僧といふあるが大、晩成の敎を歷史的に研究中であつたが左のごとき實例をあげて、四十にして志を得ん人よゝ、決して悲觀するなといつてゐる、すなはち

▲グランド將軍　グラントは四十歳の時、酒くせ惡いとの廉で陣軍をキックアウトされ土地周旋屋となり、かたはら義勇軍、幹部になつた、そしてその翌年にはユニオンアーミイを牛耳するやうになりつひに南北戰爭に機を得てあの名聲を殘した

▲ジョン　ロックフェラー　三十二歳から三十六歳までは一ヨークの一警吏にすぎなかつた、四十ころまで目立つたこともなかつた

▲ヘンリー　フォード　二十八歳で時計直し、三十八歳から自動車會社を起した

▲英文豪コンラッド　二十歳まで英語を滿足に話せなかつた、四十歳まで船乘りを永くやつてた、五十四歳で始めて文壇に認められた、その他等々で、つまり「四十歳の人々よ、元氣を落さずがつちりやんなさい」といふわけである

好景氣到來の兆

求人者が益々増す

昨年に比し十七名

景氣がよくなるといふ掛聲はしきりに稱へられてゐるが、加州各地よりの情報によれば七、八九月中には求人率は昨年の同三ヶ月に比し十七パーセントの增加をみるであらうと豫想されてゐる、この豫想はセントフランシスコ、ホテルに開かれ加州商業會議所議業者、雇傭者、命への元氣を落さずがつちりやんなさい」といふわけである

世界庭球大會

十傑選ばる

佐藤次郎君も選

（ウインブルトン十八日）廿二日からひらかれるウインブルトン世界選手權大會のシーズドプレヤー（各組のピカ一選手）（賜暇問題はいろ〳〵議論を生んだものであつたが、今日は特に選ばれた十人の世界一流選手が選ばれたが、フランス三人、英米各二人に伍して佐藤次郎選手も入選した。ボロトラ、コーシエ、ブーセ（佛）シールヅ、ウッドブレヤー（米）ベリー、アスチン（英）の名選手とともに一流にあげられた佐藤選手の活躍が期待されてゐる。

ギヤスリン 五仙半の値上げ

ギヤロン十六仙半となる

三ヶ月間惡地張りの販賣戰をやつたガソリン界、そのお蔭で消費は少くなる。株主中にも破產者はやはり、そのために鐵道會收入は、却てビジネス界を攪亂することになるから……今度の値あげだ」さ、そんないひ譯は聞せんするものが出るやうになつてはこれ以上廉賣をやつてるこうでも一般消費者には何ごとも有り難くないことだ。新値段は今明日中に實施されよう。

タイカツプ 昨日着桑

野球界の元老「タイカツプ」タイラスレイモンド　カツプ氏は家族同伴昨日桑港についた。氏はあひは沿岸リーグのどれか一つのクラブを買收してあらうさゝやられてゐる。

女皇は商賣を知らぬ

米人らしい觀察

（北ハリウッド）コロンバスは桑港附近に居を構へるはずで桑港グランド街一七二五　電話フィルモア二二三

急進大學教授 罷免さる

學生の留任運動無効

（華府十八日）アメリカ大學教授協會はインデアナポリスのトラー大學政治科教授ケーヘイ氏の罷免を認めた。教授は校內の敎授間の亂鬪について講義したのが當局の忌憚にふれたので、教授は「事實を語るべき敎授の職が事實を語つたために罷職せしめられる理由なし」と五百の學生の連名歎願書も提出したが、學校ではこの要求を拒絕した。ケーヘイ教授は米國總長事務を管掌することは從前と變りなし、なほウイルバー博士は總長としての俸給をもらつてゐないと理事會は發表した。

女皇は商賣を知らぬ

米人らしい觀察

（北ハリウッド）コロンバスは桑港附近に居を構へるはずで桑港グランド街一七二五　電話フィルモア二二三

ウイルバーの兼職は來年末迄

理事會で決定

一昨十八日の須大理事會で總長ウイルバー博士の賜暇期間を來年末まで延期されることが決定した。過去二年間にわたり總長國ニカラグアへ對する武壓的ルフ知事はサインをしたのでいよ〳〵八月十四日以後有効さなつた。同法內容についてはさ

駐獨米國領事館 主義者に襲はる

示威運動の飛沫を喰ふ

（ライプチヒ獨逸十八日）當市巡邊法廷判事フリランド氏はバの非常米國領事館は共產黨の示威運動の群衆に襲はれ、投石のため窓ガラスは破され、庭園は荒さ蔓し押さへてゐたが、本日來れ館員は警官に應援を求めて漸士曙日まで騷時に鎭止令を解くこと申し渡した。カボネは惡運つき、巡邊法違反やら、官侮辱罪やら、殺人罪やら、過酒法違反やら、禁酒法違反やら、賣に五十七名の移民事過し知事の承認をうるのみになつてゐた新自動車法に對し昨日付で公布された。ドライバーライセンスの許可年齡最小十六歲とせられ、又フロントシートに四五人ごつちやに乘ることは禁制等殊に重要な點である。

新自動車法 八月中旬實施

昨日知事承認

（華府十九日）今期州議會を通過した新自動車法に對し昨日付で知事の承認をうるのみになつてゐた新自動車法に對し昨日付で公布された。ドライバーライセンスの許可年齡最小十六歲とせられ、又フロントシートに四五人ごつちやに乘ることは禁制等殊に重要な點である。

抑留された船客は五十七名

ボンド上陸　二名
再入國　廿二名
學生　一名
日本生れ　一名

電報にて囚人特赦

天晴れ邏羅王

（鷲谷シャム十八日）シャム王國は外國にゐて臣民をわすれず、近世キング美談いふこゝろ。目下ニューヨークにゐるパラヤ王より、シャム全國にわたり三千の囚徒に特赦の電報がさいた。

讀者の聲

▼原稿十字詰行以內▼匿名由▼宛名編輯部

テケツの押賣排斥

勞働生

團體に寄附興行のある度びごとに、白人家庭に働いてゐる人の所へ表戸のベルを押してテケツを賣りに來る。ここは至極迷惑に思はゝます。ベルが鳴りますと忙しく働いてゐる下女君が二階からおりて應接する「日本人に面會したい」との來意を臺所へ知らせに來た。私はコックの眞最中オーブンに入れてゐる燒物を氣にしつゝ出てみれば、例のテケツ賣り先生が立つてゐる。腹はたつ、唖然としてあいた口がふさがらない、この態度をみた下女君までがブンノー怒り出す。

記者さん何かいゝ防止方法はありますまいか？

「老」の稱呼反對

桑港　美作生

五十前後のわれ〳〵一世も昔の元氣はないが、それでもまだ氣は若い、しかし新聞記者は五十男の第一世をいつも老人呼ばはりしてゐるので心細くなつてくる。われ〳〵在米同胞は特種の位置にあつて二世も未だ小さいから五十男が老衰するのは禁物だ。新聞紙が我れ〳〵を老人呼ばはりをするのは止めてもらひたい。

泣き面に赤い恥

カボチ子閉口

（マイアミ、フロリダ十八日）

獨立祭日に庭球爭覇戰

沿岸同胞の

沿岸日本人庭球大會が桑港庭球クラブ主催のもと來月四、五（土、日）の兩日にわたり金門公園コートで決行されることゝ

人事欄

日本總領事館

日米要求

要求廣告料金

尋人欄

名監督離婚す

物件欄

改造擴張

特價提供

ラヂウム溫泉治療器

Y. YOSHIDA & CO.
214 Front St. San Francisco, Calif.

法律

北米病院

原昌親

日本病院

吉岡療法院

新茶　松屋

梅毒、痲病專門

日本ホテル

廣東樓

金門產院

森山寫眞館

佐藤寫眞館

房木寫眞館

原田寫眞館

上田產院

劉日文初

クッラド城岩

THE IWAKI DRUG CO.

大正藥舖

TAISHO DRUG CO.

KYOSHIN SHA
Members
Insurance Brokers Exchange
530 Battery St., S. F. Calif.

保險

共信社

武田菓子店

南海屋

移民局及稅關

イジーフロー

セーフテー球

機能發育器

スター花店

新茶到著

直輸入

柿物

赤坂市

桑港

TAISHO DRUG CO.
1601 Post St., S. F. Calif

今夏ホノルルで國際基青の集ひ

日、米、支、比島、朝鮮、濠洲 第二回國際キャンプ

来たる八月二十二日より二十九日まで、ぜネバ國際基青會主催のもとに第二回國際基青キャンプをホノルルにおいて催し日本、支那、朝鮮、比島、濠洲、米國ご思想悪化しつつさんな事件がより基青關係の青年が多数つどおこるかわからん狀態である。ひ、人種、國境を超越して同一キャンプにて極めて真剣な気分で来たる太平洋時代に手に手をとつて進行よしである。『真の國際親善は青年より』のスローガンにてあゆんでゆくといふが第一回は一九二九年九州雲仙ケ嶽にておこなはれ

太平洋を

三ケ國より百餘名の代表者がつどひ非常に盛況であつた。因み同米國よりは全加州基青見學團沙海基青、ホノルル基青から多数の青年が出席した。

大震災より恐い 日本の不況

岩田利助氏談

當市で美術織貨のチェンバーランドの間でエスピー線のシャスタ停車場で汽車を乗り捨てもよいが自動車でゆけば尚さら結構、シエラネバダ山脈中の一つ。加州の北端ですレゴン州境へ出る。ここに名山、ちもふさはしい場所である。ここに名山、もふさはしい場所である。ここに名山、いへば吾々一本人には圓錐型の山に見翻れてるるためかシャスタはこの意味からして一層のなつかしさを覚ゆる山である。

◇涼◇　◇を◇　◇趁◇　◇ひ◇

白い冠をいただいた圓錐型の盆景にしたら見事だらうと思はれる山、シャスタも是非忘れてはならぬ加州の名所であり、夏休みを利用して青年の登山するにもつてこいの場所である。

▲

シャスタ・ラツセンよりもズツト高い。

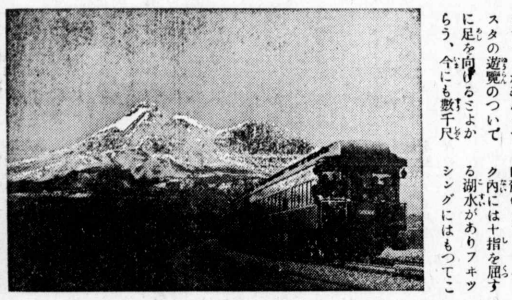
▲

山の北側の傾斜面には數條の水河の跡さえ見ゆる、なにしろ白雪を常にいただいてゐる關係から、麓には冷骨にしみる泉が方々に湧出してゐる水。

▲

シャスタの近くに加州内で唯一の活火山ラツセンがあるシャスタの遊覧のついでに足を向けるのもよからう、今にも數千尺の噴煙を大空にみなぎらしてゐる。なほ山麓のラツセンパーク内には十指を屈する湖水がありフキッシングにはもつてこいの場所、ここにアルノマ湖がある。

▲



何處へ？（五）

避暑地は

―愈々夏休みも始まりました―

シャスタ・ラツセン

▲

宜敷は白い冠

國際商人で渡米し 資格變更の場合

移民官は檢擧する

パインランドリーの經營者菅經營するに至つたものである、谷氏に關する渡米後の職業變更に關する移民事項は、今なほ審議續行中であるが、氏は最初歸國に際して下町美術店の店員として歸國し夫人同伴渡米を試みたものであるが横濱領事の査證を得ることが出來なかつたため更に日活映畫會社々員の資格にて國際商人として渡米したもので上陸後は現在のランドリーを開設し、日本の事業界の模範

書面を裂

し加州移民問題調査會委員會書記長で排日の過去十數年間排日問題に對して親玉として知られてゐるマクラッチ氏に對し左の件に關して討論したき旨を申し込んだ。

「日本人に對して移民のコーター制を許可することに反對するは不都合である。自分は移民制限には賛成するも日本人なるが故に不公平なる所置をさることに對しては反對である」

これに對しマクラッチ氏は如何なる態度に出るかは頗る興味のある問題である。因みにホース氏は排日の巨頭運動をし、恐れしめてゐた移民問題研究者クレメント、ホース氏は十八年間排日問題に對して常に公平な立場より正論を唱へ加州排日の巨頭運動を試みたるこの結果の及ぼす影響は甚大なるものであらうといふ、なほ審議續行中上店員として日本人なるが故に不公平なる所置をさることに對しては反對である。

日本人入米割當率に 反對するは不都合

加州移民問題に關する正論家ホース氏の主張

對手はマクラツチ氏

附をもつて當市コモンウイテム、ホース氏は十八シア倶樂部移民委員長エフ、チ

福海協見學團 一行廿名

團長波多江氏

福岡海外協會主催第二回見學團は愈々來る廿五日淺間丸で當地出帆の筈であるが申し込み團員は目下の所十二名、それに隨員八名を加へて全部で二十名、團長は波多江商會の波多江實氏。

催される基女生高校生徒會議に諸州にハワイまで參加し毎年四五百人以上の代表者が會し、國際關係諸問題、宗教、社會、政治の諸問題からお母さんになる用意に小兒心理から家政、育兒に至るまで講演や會議が開かれる。討議の方は人種問題、女子教育、職業問題、新計畫等ありて役員の選擧をなす筈。當本嬢は人種問題について日系市民の立場から講演する事になつてゐる。

むづかしい討議や 良妻賢母の教育

基女青高校生會議

邦人基女青からも出席

来る二十六日から七月六日まで嬢に干府から當本豊子嬢が特にモントレイ、アシルマ海岸に出席する。同會議は米國南西部

天才は淋しい ハーモニカの妙音

福島君は醫師の手に

天才はいつも淋しい！

ハーモニカ名手で太平洋沿岸に萬一自分に何かあつたら、『天才に折り〳〵ある病狀だ』とエームス判事を說き判事はダクターに一任することになつた。

エームス判事廷は朝まだきザワついてゐる相變らず驚々しいアトモスフヤーに包まれてゐる。美しいメロデーが空気をふるわして響いてくる。福島君だ、暗い運命を前にして悲しみに悩みを忘れて恍惚境にあるこんどしてゐる。警察内外を通じて知らぬ人なきダクター、オニールが彼青年を幼時より知る關係上奔走して

天才はいつも淋しい！

ハーモニカの妙音

福島君は醫師の手に

あのステーヂに立つた彼の元氣はどこへやら悄然としてゐる。

▲

悪いことをしたこと……

あまねく知られた福島君は市獄の未決監に悲しい一日を千秋の思ひで僅に妙なるハーモニカの調べになぐさめられて鈍い時計の足を見つめてゐる。彼は語るなことになり社會にあはせる顔がない――すまなかつた、

「リンディが失敗したら自分が飛ぶ」

キングフォードスミス

飛行家キングフォードスミス氏の姪であるベアトリス嬢は濠洲から昨日歸桑したが、目下

スタクトン地方 農園不況應急策に 勞働賃金再び値下げ

（スタクトン支社通信）各地で午後四時からサンマテオ墓地でも農作物の下落につづき田園方面の蔭み漸くうすく、勞働および企業に對する報酬も利潤も十分に收め得られず、これが對策としてはまづ經費節約の方法がまづ農園勞働者の給料の再値さげをおこなひ、この急場に應じやうとの輿論が現れ、十七日の夜日白人有志三十餘名はスタクトン日本人會事務所に會合し、協議の結果左のごとく勞働賃金の改正をなし、廣く賛成を求めて實施することに決定した。

△セロリ水あて　一畦間用一仙△セロリ植ゑ　一畦一仙より畦六仙△セロリメーカー用一仙△發動機使用並に修繕者一畦六仙より四十一仙△ツラクター使用者　一六仙より畦一仙△馬使ひ廿六仙△普通勞働者廿一仙

萩原家の佛事

金門公園萩原茶寮主の長男車雄君の一周忌と祖父の法要が昨日

一昨日入港し三千八百九十トン 貨物を積載して昨日羅へ

若杉總領事 岸夫妻招待

目下滞在中の民政黨代議士岸衛氏夫妻を主賓として若杉總領事は昨夜官邸において觀光晩餐會を催した

總洋丸羅府へ

川崎汽船の備船東洋の總洋丸は

一昨日羅府へ入港し三千八百九十トン貨物を積載して昨日羅へ

若杉總領事 休暇明けで

昨日から出勤

モントレイにバケーションをさ

日本品を

日本品を多く賣ることは日州一般の産業界を恢復させる一手段である。今度の不況は大震災よりも恐ろしい影響を一般に與へてゐる。

日本人入米割當率に 反對するは不都合

加州移民問題に關する正論家ホース氏の主張

對手はマクラツチ氏

福海協見學團 一行廿名

團長波多江氏

總洋丸羅府へ

若杉總領事 休暇明けで

日本品を

淺間船上にて 日米協會茶話會

活動を前に氣分一新 餘興に日本風景映畫

日米協會は副會長リンチ氏死去主催にて淺間丸船上において午後二時から五時半まで茶話會を開催し、席上日本風景畫二卷その他を上映するほかに種々面白い餘興もあるはず、會費は會員七十五仙、非會員九十仙であるさ

日本人街で 空チエキ

R・日本・御注意

不景氣につきまつの空チエキ一件。三日前のこと、グリー街北米變鋪へ入り來つた一同の諸氏。一般同胞の來聽大歓迎

淺原氏も參加し 發會式プログラム

全國大衆黨支援會

淺原健三氏等一行の來桑も機として生まれた全國大衆黨海外支援會桑港支部の發會紀念演說會は來る廿二日（月）リフォーム教會において擧行される。

順序

一、開會の辭　小笠原讓三
二、議長選擧
三、經過報告
四、規約審議
五、常任委員選擧

演說　眞鍋蘇佛　武田四郎　池田豊耕　武田四郎　浅原健三　津森三郎　村田保　木村毅

死にたい！ 狂人鈴木が自殺を計る

淺原氏も參加し 發會式プログラム

全國大衆黨支援會

高松宮樣に 映畫を獻上

中原寫眞器商會

人夫

日米協會茶話會

淺間船上にて

淺原氏も參加し

高松宮樣に

人夫

何處へ？（五）

日本人街で

死にたい！

日米協會茶話會

淺間船上にて

觀世會歡迎諸會

風

山本有三　作　川嶋龍子

（二一〇）

「おまへ、どうかしたのかい。よく、あつちが痛い、こつちが痛いいつてるんだね。少し身體を丈夫におしよ。」

「おまへはちつとも甲斐性がないんだね。少しぐらゐおなかが痛くたつて、家まで歩いてこられないことはないぢやないか。」

「きつと食べすぎだらう。ご飯のことはいひにくいから、いつも黙つてるけれど、あんなに食べちやおなかをこわすのが當りまへよ。」

「病人なら熱はしよつちうあがつたり、下つたりしますよ。熱が少し位高くなつたからつて、さう／＼女中のところにばかりついてゐられたんぢや、こつちの用がちつとも足りやしないぢやありませんか。」

両手をあはせて眼をつむつてゐると、これ等の言葉がいつも甲高い調子で耳もとにがんがんひびいて來た。

素子は思はず眼をひらいた。眼の前には白い片づけられた小さな瓶がさびしく立つてゐるだけだつた。

骨壺の前のあり合はせの線香立てに線香を立てゝ、かの女はを增してゐる。之を地方別に示すと左の通りである。

北部海岸地方　三〇〇
サンルイスオビスポ　二〇〇
モントレー　六五〇
サンマテオ　三〇〇
サンタクルーズ　三〇〇
サンタババラ　二五〇〇
合計　一二八〇〇

右の内北部沿岸地方は七月初めより摘採を始むべく豫定されて居る。サンルイスオビスポ及びサンタババラのクラブは夫に地方市場に、送らるべき筈である。

七月に出荷さるべきレタスの植付けは、全加州を通じて終了したが、總作付英加數は一萬二千八百英加で、昨年より百英加を增してゐる。之を地方別に示すと左の通りである。

英加
サンタババラ　一萬二千八百
ベンチュラ　一萬二千
ロスアンゼルス　一萬二千
サンバルナディノ　一萬二千
リバサイド　一萬二千
オレンジ　一萬二千
サンディエゴ　一萬二千
合計　一萬二千八百

農業と經濟

夏作レタスの英加數

農家の參考資料

密柑箱の上の骨壺をながめてゐる間に、かの女は悲みよりもいきどほりに近いものが身體中をかけまはるのを感じた。

世間では萩窪の殺人事件のやうなものだとすぐ大騒ぎをする。新聞は三段ぬき、四段ぬきで大いんだね。少しぐらゐおなかが痛くたつて、警視廳では巡査や刑事八方にさばせる。鑑識課では血を調べる。檢事局が動く。豫審判事が出動する。しかしおきまりのやうな場合だのことはいひにくいから、いつも黙つてゐるけれど、あんなに食べちやおなかをこわすのが當りまへよ。」

「病人なら熱はしよつちうあがつたり、下つたりしますよ。熱が少し位高くなつたからつて、さう／＼女中のところにばかりついてゐられたんぢや、こつちの用がちつとも足りやしないぢやありませんか。」

両手をあはせて眼をつむつてゐると、これ等の言葉がいつも甲高い調子で耳もとにがんがんひびいて來た。

素子は思はず眼をひらいた。眼の前には白い片づけられた小さな瓶がさびしく立つてゐるだけだつた。

骨壺の前のあり合はせの線香立てに線香を立てゝ、かの女はを增してゐる。之を地方別に示すと左の通りである。

北部海岸地方　英加
サンルイスオビスポ　三〇〇
モントレー　二〇〇
サンマテオ　六五〇
サンタクルーズ　三〇〇
サンタババラ　三〇〇
合計　二五〇〇

新聞は一行も書かなければ、警視廳でも取り調べ一つしやべらない。けれど草原の上に血を流して倒れてゐるのだが殺人事件であらうか。

人々は非常の事件にだけ大騒ぎをして、何故かういふ日常の問題には眼をつぶつてゐるのか。

人々は非常の事件にだけ大騒ぎをして、何故かういふ日常の問題には眼をつぶつてゐるのか。

各地情報

加州ポリテクニック　ハイスクールでは來る七月一日より農業に關する夏期講習を開始のはず。

▲マセード郡ロスバノス及びファヤーバーグ間の二萬五千英加の類は相變らず人氣なし。キャタループは持合にして動き鈍しマラガ今朝少々入荷しスローこそ見る。アティチョークは稍弱く、ビンズは思はしく取引かれず。カリフラワー、トメト何れもダレ氣味で平凡な市況であつた。

果實類

エーブリカット
ローヤルはラグ四十仙より六十五仙ブーア物二十五仙、クレーム物二十五仙より七十五仙、ティルダズン六十仙より七十五仙、上物一弗にて非常にウイークであつた。

カリフラワー
ローヤルはラグ四十仙より六十五仙ブーア物二十五仙、クレーム物二十五仙より七十五仙、ティルダズン六十仙より七十五仙、上物一弗にて非常にウイークであつた。

概況

一般に鈍調に終る……ベリー類は相變らず人氣なし。キャタループは持合にして動き鈍しマラガ今朝少々入荷しスローこそ見る。アティチョークは稍弱く、ビンズは思はしく取引かれず。カリフラワー、トメト何れもダレ氣味で平凡な市況であつた。

ベリー類

ストローベリーはクレート一弗より一弗十五仙、ブーア物六十五仙、ドローワー三十五仙より六十五仙、ローガンベリーは五十仙、ローガンベリーは五十仙より六十仙、上物六十五仙、ラスベリーは品薄の爲稍手堅くしてクレート一弗二十五仙より一弗七十五仙、ブーア物八十五仙十仙より四十五仙、クレートは一弗より五十五仙にて平凡

キャンタローブ

市價は持合ひにして比較的需要あり先づ手堅くして認む

グレープ

マラガが入荷して斤八仙より九仙、しめ方が悪いの、いや、猿減配した。七月六日現在の株主仙、タムソンは八仙より十仙にしてブラム

ブラム

入荷多くして鈍調に支配さる。

桑港市況

六月十九日

市況はダレ氣味　コーン好良

スクワシ動かず

頭痛續けき

桑港市況

六月十九日

羅府市況

野菜相場並物以上卸値

六月十六日

桑港市況

果物相場　卸値標準

六月十九日

東部市況

六月十八日

野菜相場

鶏肉卸商へ

鶏卵卸賣相場

自動車保管
自動車修繕
出來次第
B. & G. GARAGE
1600 BUCHANAN ST., S. F. CALIF.

OUR NEW NUMBER
FRANKLIN 3311
(PRIVATE EXCHANGE)
日米新聞社
新電話
フランクリン
三三一一

Dollar Steamship Line
311 California St., S. F., Calif.
桑港、羅府、東洋間

J. DAGGETT
30 Montgomery St., S. F.
Tel. GArfield 5740
日本人に親切な公證人

▽自動車修繕保管△
アローグラージ
桑港サター街ウラグナ街角
（紐州ホテル向側）
電話 ウオルナット 〇八〇二

近江屋百貨店
日本郵船ダーラー汽船株式會社
ダラー汽船株式會社

桑港旅館組合

南海屋ホテル
熊本屋ホテル
ミカドホテル
北米ホテル
田村ホテル
肥後屋ホテル
紀の國屋ホテル
加州ホテル
永本ホテル
防長ホテル
日本ホテル
エビスホテル
安藝ホテル
近江屋ホテル
草野ホテル

N. Y. K. LINE
日本郵船株式會社
桑港出帆廣告

大阪商船

たね物專門
ホリスター種子園
HOLLISTER SEED CO.
P. O. Box 108
Hollister, Calif.

田村ホテル
OUR NEW NUMBER
FRANKLIN 3311
2055 Bush St. Tel. Fillmore 6359

聞け！見よ！
病弱虚弱に
悩む人人よ

立花式心身淨化鍛錬法
靈術氣合術大會

忍仙術。居合術。氣合術。大鳴動法
人鳥活殺法。靈交術。外數種

▼靈術に對する實感講話
南加支部長　狩野夫人
麥嶺支部長　葛夫人

外灣東地方講習會員數十名の嶄新奇拔なる實驗あり

肇祖　立花昌幸
助手　隈部惠一

來る六月二十一日
午後七時より
會場　桑港　曉星ホール
入場會費　一弗

吾が立花式は昨今米國ユニバーサルトーキーにて世界に宣傳されつゝあり

講習治療會場
加州ホテル内
醫藥にて治し難き方來談あれ
廿二日午前九時より十二時迄
午後七時半より十時迄
（一日二回）
一、無痛安產法
二、昔時の自然療法の妙理
三、仙術家より見たる現代科學の弊害
四、心理と哲理の解決
五、靈交術及靈魂の解剖

南加版

特務艦で第二世の日本見學

何とこれは妙案でせう

特務艦で第二世青年を日本見學　内、費用は水兵さん同樣の食事させる計畫――これは第一費用代だけで往復に十弗位で濟むさ

かねがねより艦内の規則正しい生活が何より藥になるし、歸りも横須賀軍港から乘せてもらへば三拍子揃つた上々吉なので記者は佐藤領事に話しておいたところ、大いにうまく行き相である

領事が特務艦の艦長さんに聞いて見たところ二つ返事で〇K、だが艦長一存で乘せるわけには行かぬから海軍省に願ひ出てくれるさ百パーセントの實現しますさの事

愈を言へば夏休みの前後に來航してくれるさいふが海軍省では授業料は今年最初の試みとして日本語の課を特設し主任教授は伊武博士夕べ」が聞かれる。これはボイルハイト方面の同胞父兄と羅府一千名を招待するさ

太平洋大學で平家物語

第二世に日本語で

羅府太平洋大學（ハイランドパークにある）では來る廿九日から八月一日まで夏季學校を開き高等程度の各學課を教授し正規のクレディットを與へる。それは今年最初の試みとして日本語課を特設し主任教授は伊武博士が「平家物語」を講ずるさ

『イヨウ、吾妻やァ』

れ芝居の見どころ

三五郎は三十一才で　延兒子は二十五才です

四日目　藝題の中では『葛の葉物語』が延兒子が『やなぎのお柳』の中では日本一の折り紙をつけられた先代嵐三五郎の名をついだ延一郎一座の大歌舞伎初日は劇評記者や聖林方面から米人四五十名來觀し劇れるやうな人氣、一座は東部の米人間に乘り出す計畫を立てゝゐる

二日目　の見どころは『ひき合せてくるが旅券面本當の年は嵐三五郎が明治三十二年生まれで米國年の三十一才、中山延見子は六ツ若く二十五才、尚家方々から俳優の年齢や女神に問らなければならぬ。

『葛の葉物語』の延見子が『葛の葉』になり例の『戀しくばたづね來て見よ』云々を口で書く、岡本綺堂新作『京の友禪』は演出もぐつと新しくや

二日目　の見どころは『廿四孝』延見子が八重垣姫になつて十八番の人形振りをし『右切梶原』これは名狂言で父さ見られぬ大舞臺

三日目　『朝顔日記』大井川の場、三五郎の蓮潔。延見子の朝顔、それに『河庄』では三五郎が紙屋治兵衛になり名優雁次郎そつくりの型で色つぽいところを見せる

結婚二つ

吉田健一氏　稻葉秀雄氏

バングルの吉田健一氏（鳥取縣人）とオレンヂ在住熊本縣人村上一枝嬢との結婚式は來る廿八日羅府太平洋寺で挙行、主任牧師は藤海、河田、楠田、川谷各氏。媒酌は藤田日會聯事竹友清氏、衛兵氏夫妻。それから八月一日午後氏の司會で井筒家運の少女手踊や三曲合奏、日本民謡獨唱等があり四時から七時まで「ボイルハイト

名譽

大倉百太氏の令孃です

サンピードロ高校卒業式に同胞少女が非常な名譽を博した。それは日本に預けたことを氣に病んで可哀相にもヒステリーがおこつたのもらしく帽子を當女神においたまゝ歸つて行つた。母性の哀しくも狂つた歌は

▲アメリカに　カナリヤなく日本に泣く　千鳥ある

▲つられ――　アメリカに　はなしは出來ぬ　むらくもに

▲故郷の空は　いとしけれ　たのめば便りあるなれど

▲別れぞつらき　我子に別れて　見れば涙ぞたへぬは我身なりき

話しぶりや歌から

判斷すると

先夫さの間に出來た子供二人を可哀相にもヒステリーがおこつたのもらしく帽子を當女神においたまゝ歸つて行つた。母性の哀しくも狂つた歌は

▲アメリカに　カナリヤなく日本に泣く　千鳥ある

▲つられ――　アメリカに　はなしは出來ぬ　むらくもに

▲故郷の空は　いとしけれ　たのめば便りあるなれど

▲別れぞつらき　我子に別れて　見れば涙ぞたへぬは我身なりき

同胞父兄と日會が一千名の先生を招待

ルーズベルト高校で

來月一日「日本の夕べ」

羅府太平洋大學（ハイランドパーク）で開かれる今年公立學校教師大會には各地から五千の教師が集まるが、來月一日午後氏の司會で井筒家運の少女手踊や三曲合奏、日本民謡獨唱等があり四時から七時まで「ボイルハイト方面の同胞父兄と羅府一千名を招待するさ

田端書記生の後に証明主任は野村氏

豊田副領事は來月末發

支那公使館に榮轉する豊田副領事は來月廿日の秋夕丸で赴任するこゝになり後任領事官補小瀧嘉吉氏は今月廿五日着羅する。尚羅府大使館に榮轉する田端書記生のあとをうけて在留同胞三一番接觸の多い證明係り主任には現在電報係りをしてゐる野村書記生に内定

あまりにも哀しい狂つた『性』の歌

新聞に出して――と來社し　ナマ傷いた――しい女性

『天照大神からお告げがあつて日本の一大事が來年くらかゝる姜が早く歸らないと解決がつきません。佐藤領事を通じて暗號電報を打てゝ神樣が伸言つたのでその通りやりましたが返事が來ないのはどうしたわけです？』

『一カ月三七年一月』に作つた歌合學藝會は廿日午後一時から林田日會長の司會で同地佛教會で

『「郎」會代表者さ會つて、もしそれぢやさう筋道をつけませうさ、ザシクバランに切り出したら、まさか聖書の前で詐腹を要求するやうな牧師方ちやない

▲

『ところが領事は小心翼々、丸で石亀が縮んだ樣に今日になるまで手も足も出なかつたわけヨ。本省の人事課でも斯う在留民に不人氣ぢや仕事が出來ないこゝになつて由々敷大問題になる。そんなら濟まなかつたちうて一札出せば帝國領事が詫證文をさられたことになるんでこれまた不見識しまつたわけぢやよ

▲

『この位のことで失敗するやうぢや將來が思ひやられる。先例々々でだまつてやりやその中に大使公使さなつて國家を代表するかさ思ひや實に寒心に堪へんワイ

▲

『問題は聖書一册のことぢやが南加の教會聯盟から絶交狀をたゝきつけられた上、外務省に領事不信任決議を送られまで指をくわへて無爲無策だまつちよるちうのは、一寸野放圖な馬鹿のやることぢや

▲

『先日會つたらさうしませうかさ聞きおる。で、この老人秘策を傳授しておいたが、それも優柔不斷で愚圖ついてゐる間に教會聯盟から憤らして

▲

『天照大神の一番弟子婦人がある。

▲

『「郎」會代表者さ會つて、もしそれぢやさう筋道をつけませうさザシクバランに切り出したら、まさか聖書の前で詐腹を要求するやうな牧師方ちやない

▲

『ところが領事は小心翼々、丸で石亀が縮んだ樣に今日になるまで手も足も出なかつたわけヨ。本省の人事課でも斯う在留民に不人氣ぢや仕事が出來ないこゝになつて由々敷大問題になる。そんなら濟まなかつたちうて一札出せば帝國領事が詫證文をさられたことになるんでこれまた不見識

▲

『館員全部一年未滿の新米ばかりぢやちうのでも暫らくは羅府に置いてこかにや仕方がなからうちう話になつた。さつておきの秘策は？まあ當分發表せんことにしこう

▲

『證明係りさして一番人氣のよかつた田端書記生が聖府へ行つてしまつたら、アノ領事しきりに氣をもんでるさ。全くあこが困りものだつて。まあ老人の話はくゞ――聞きぐるしからうからまあ茶でも入れやう』

▲

『大阪新聞が活動寫藏を巡業しちよるちうが、毎日の本山彦一も朝日の村山龍平も、まさか南加同胞から七十五位の見料をしぼりさつてるちうことは知らまい。尤も朝日の方はロハで見せる相ぢやが、興業會社や映畫巡業團が歴さしてあるのに、入場料をさるなんて淺間しいやりロサ

▲

『先年も九州日々の記者が來おつて熊本海外協會の會員を片ッ端から廻り購讀をさつて行つたが、何ぞ半月一ヶ月さ經れた新聞が一週間分位づつぐる――巻きでくる。如何に鄉里の新聞でもこれぢや讀む氣になんちうので地方ぢや風呂の焚きつけにやロクに高いさ一度でコリ――しちよつた

▲

『可哀相なは日本の本社に入れて貰へるちう話を眞にうけ、お先棒になつて騙け廻る連中よ。こんな悲慘な實例さへある。要領だけ書きさつて明日の夜話題に出してやつた方がねよ。

心からの病者慰問

れ土産を――

病ある同胞慰問の事業は從來教會聯盟評會部だけがやつてゐたが羅府日會並に婦人聯盟でも進んでお菓子やおいしい料理を御者等が上の政事を詳議してゐる。

第一回は日會から赤司會長迎田の企てで、別にひきはなして、慣重に有司が無罪を審問するの必要を認め調査を評定所の報告のこほり無罪放免、最もよしかしるべしと、一致の意見を述べた。

すると、島居羅藏一人は、敢て島居さ反對の意見を持つてゐる。いまだ十分なる内聞をも逸した矢部駿河守、年齢も、島居よりは、十歳ばかりも上であり、

（一〇四）

北町奉行大草安房守役宅で、取り調べたところによると、結局、無人島一件については、花井虎一が告訴した如き事實はなく、證據不十分により、無罪さ既にその前から奉行所に調製した取り調べ書類について審査を遂げてゐるのみならず、かねて、渡邊藤山左衛門、伊勢守、寺社奉行、松平伊賀守、阿部伊勢守、遠山左衛門尉、大草安房守、矢部駿河守、内藤飛騨守、大目附に初鹿野河守、御勘定奉行に矢部駿河守、内藤主殿紀伊守、御目附には島居羅藏、佐々木三藏なぎ、ずらり並

先づ大草安房守は、自身取り調べたの所を、列座の前に委しく報告して、

『右、渡海の計畫は、全く無根の虚說には候はねども、花井虎一が申し立てたる如き、國の大禁を犯して、私かに異國さ交通貿易をいたすが如き目的は毛頭なかりしものさそれがし役宅に於ては、決定いたした。また、

『それがしの意見には各々方は

役人さしての經驗も高く、思慮なるほど、無人島渡海の計畫はも熱してゐるから默つてゐないんだかも知らぬが、渡邊登、高野長英の兩人がその身分にもあ無人島一件の御吟味さいふは、かく申せば、いさゝか、貴殿を野長英の兩人がその身分にもあ無人島一件の御吟味さいふは、かく申せば、いさゝか、貴殿を

さは誠だし、見解を異にいたす

なるほど、無人島渡海の計畫はこざさらな

『これはしたり、羅藏殿のお言葉さも思はれぬ。そも――此度

『幕府政道の御威光によつて見るも、その言ふ所極め

『大事である存ずる。

御目附さもある御重職の身にも

『右、渡海の計畫は、全く無根の虚說には候はねども、花井虎一が申し立てたる如き、國の大禁を犯して、私かに異國さ交通貿易をいたすが如き目的は毛頭なかりしものさそれがし役宅に於ては、決定いたした。また、

『それがしの意見には各々方は

『それがしの意見には各々方は

『幕府政道の御威光によつて見るも、

『大事である存ずる。

御目附さもある御重職の身にも

似合はしからざる、近頃粗忽千萬ではござらぬか。――

駿河守は吐咤する如き勢ひで言つた。

それを聽いた島居は、じろり

駿河守み睨んだ。

天保政談

近松秋江作　鈴木朱雀畫

基督夏季學校

四學園聯合　吹寄會で　佛教會で　サンルイス

基督教會聯盟の夏季學校は來る八月三日から一週間開催することになつた。

病ある同胞慰問の事業は從來教會聯盟評會部だけがやつてゐたが羅府日會並に婦人聯盟でも進んでお菓子やおいしい料理を御者等が上の政事を詳議してゐる。

第一回は日會から赤司會長迎田の企てで、別にひきはなして、慣重に有司が無罪を審問するの必要を認め調査を評定所の報告のこほり無罪放免、最もよしかしるべしと、一致の意見を述べた。

すると、島居羅藏一人は、敢て島居さ反對の意見を持つてゐる。いまだ十分なる内聞をも逸した矢部駿河守、年齢も、島居よりは、十歳ばかりも上であり、

『それがしの意見には各々方は

『幕府政道の御威光によつて見るも、

『大事である存ずる。

御目附さもある御重職の身にも

似合はしからざる、近頃粗忽千萬ではござらぬか。――

駿河守は吐咤する如き勢ひで言つた。

それを聽いた島居は、じろり

駿河守み睨んだ。

同胞父兄が映畫會

歡迎費に寄附する

ボイルハイト方面の同胞父兄は

舉行、夜は引き續き黑川久八氏の即會で父兄越出演の吹寄會がある

◇

天保政談

近松秋江作　鈴木朱雀畫

高貴藥　朝鮮人參が　原料

人參保命水

二週間分　二弗

有效一滴！

主治効能

肺病、心臟病、胃腸病

貧血病、子宮病、其他

一切の婦人病

製藥本舗　廣島縣　野間清右衛門

發賣元　桑港　日本ドラグ・ストア　桑港　大阪ドラグ・ストア

無痛歯科醫　ドクター　コーエン

始終歯科醫へ通ふ　苦痛と費用を防ぎ健康を保持せよ

當院は普通の歯科醫療を施すも永久的の歯科醫療を施しまず材料を最適し最も勉强確實にて保證致します。何故この上支拂の必要がありませうか？何疑の方へもクレヂット致します。

自然色義歯

自然色義歯は内色さ少しも變りなくキチンさ歯に合ひ絶對缺ける事なく丈夫で永く保ち會話自由です

保證付　十二弗

ドクター、コーエン自然色義歯はキチンさ形に合ひ切を噛む事も咀嚼する事も笑ふ事も自由です

保證付　九弗

Dr. S. M. Cowen
Painless Dentists
506 South Hill St., L.A., Calif.
Phone MUtual 3748
107 W. Broadway
Long Beach, Calif.

日本人看護婦在勤

●架工義歯　四、〇〇
●X光線　一、〇〇
●同口内全部　四、〇〇
●綴歯修繕　一、〇〇
●ギヤス歯抜　二、〇〇
●普通歯抜　一、〇〇
●歯埋め　一、〇〇
●嵌歯　四、〇〇
●入歯　四、〇〇

時九後午――時九前午　平日
時一後午――時十前午　日曜

◇ロスアンゼルス◇

民刑法律事務移民事項
安倍法律事務所
法學士　文學士　安倍俊吾
羅府東一街二四四半
電話ミュチアルMU六〇六六

日米官憲手續一切無料
日本人葬儀社
羅府ターナー街七〇七
電話ＴＵ　9410支配人福井實

羅府東一街二一九
第一街グラージ
電話ＴＵ　二六一八
鳳早勝一

高等支那御料理
宴會は特に大勉强
マンダリン樓
羅府東一街三サンピドロ街角
電話ＭＵＴＵＡＬ八四一五
是非一度御寄り下さいー

特價販賣
放射效果　電氣治療機
野一色電氣研究所支部
米國一手販賣　羅府　351 E 1st St. Los Angeles Cal.
江成大輔

確實迅速
サンピードロ
グラージ
羅府北サンピードロ街二二一
電話マクソン（MA）五三八九

日米新聞　羅府支社
購讀、廣告、記事につき御用のお方は御電話又は御一報下さい
北サンピドロ街一一七
電話ＭＵＴＵＡＬ八四一五

羅府日本病院
東一街さフイケット街角
電話アンゼラス七一五七

設備完全、食事美味
羅府日本病院

羅府東一街二一九
南加印刷所
電話バンダイク（VA）〇二三六

羅府東一街三三六
イーグルホテル
120½ E. First St.
Tel. MAdison 6594

羅府東一街三二一半
ミカドホテル
3314 E. First St.
Tel. MAdison 5793

勞働口為旅、日本行資組切符
羅府北サンピードロ街二一〇
肥後屋ホテル
館主　宮本九藏
電話 MAdison 6015

四十九日の御供養
相馬茶店
234 E. 1st St.
Los Angeles, Cal.
Tel. TUcker 7990

羅府日米新聞
電話ＴＵ八九五〇營業部
ＦＡ五〇九六編輯部

羅府東一街二三三
太平洋印刷所
電話タクター六〇六〇

フレスノ【十八日】

下級裁判所は契約有効と判決
聯邦法廷はいかん？

葡萄耕作者がコントロール、ボードと締結してゐる現行契約の効力問題が目下懸案となつて聯邦法廷の判決を待つてゐる。それはアール・フルーツ會社々長ヂオルギオ氏が該契約を法律上無効と主張し安定費の支拂をこばんだ事件である（五月十日の本欄に報道）。然るところこの頃今一つモデストのブース、フルーツ會社の四十三噸の過剰葡萄をバインでボードに賣り留きながらこれを摘採して他に利用したためボードより損害賠償を訴へ出た事件があり被告辯護士は契約無効をこならたけれどボードに有利な判決がくだり四百八十七弗の損害賠償を命ぜられた。右は下級裁判所のこと。はあるがボードにおいては現行契約の有効性に一判決例を得たるを喜んでゐる知らず聯邦法廷はアール・フルーツ會社にいかんの判決をくだすであらうか

送別ピクニック

マデラ日曜學校父兄生徒一同は來る二十一日（日）サンオーキン河畔（ハンドン橋より數哩下流……昨年と同じ）に福島牧師夫妻の送別ピクニックを開催するよし

詐欺漢出没
一般は注意あれ

マンモス附近在留の沖縄縣人遠山金英氏方に昨日宮吏らしく裝ふた白人が訪問し、自動車の殺金を十五弗はらふべし。然らずば明日より使ふこと相ならずといふ、同志は一應辯護士に尋ね支はらふべしと答らおき大河原辯護士より課稅評價局に聞きさせたるも同日は評價人を出したるこなしとて、さらに探偵局に移牒して同局では他からも同樣の申しであり取り調べ中であつたよしだが論詐欺漢の騙取手段なれば一般は注意肝要

ファラー佛女青

▲決議事項　過日の集會にて左の事項決議あり
一、七月二十六日夜八時より佛教日曜學校閉校式を擧行す
二、八月初旬ごろ基本金募集のため演藝會を催す…プログラムは追つて發表
▲寄附　下田吉氏より靜人、美代子二人の卒業記念として五弗を佛女青に藤田作松氏より佛日校へ特志金一封

キングスバーグ

▲公立學校卒業　左のごとき良好の成績にて何れも今期卒業の榮をになふたこ
ハイスクール豐後賀▲グランマー　江崎利勝、野村時男平野裕、吉本春雄、安藤金補同光枝、山口末人、豊後深雪同芳子、尾道初美、奥野初枝

▲學園卒業生　本朝の日本語學校卒業生は左の如くで特に中等學部卒業生は演說にさらも上達
中學部　豐後賀、江崎利勝、野村時男、松岡良能、同初江、井上賢、中田明、豊後深雪、同芳子、吉本春雄、安藤松平、同光枝、尾道初美、江崎利枝、山口清子

ボールス

▲卒業生招待會　二十日（土）夜八時卒業生より青年會、女子青年會合にて當地方のハイ、グラムに出席のため、ボードより青年會、邦語學園卒業生招待歓迎會をひらくにつき通知狀着

日曜野球

アモナにおいて廿一日（日）午

オークランド

支社（府マデラ通り六〇一電話ハラデー三四七三）

エデン日本語學園
新幹部と修業式決定
廿八、九兩夜活動寫眞を上映

エデン日本語學園では去る十四日午後三時より學園にて昭和六年度定期總會を開催したが、出席者二十三名、まづ山本學務委員長議長となり一場の挨拶をのべ、杉野會計の昨年度會計報告は滿場異議なく承認し、左の協議事項を決議した。
一、修業式は來る六月二十八日（日）午後擧行し式後例年の如く學藝會を開催し、同夜及び二十九日兩夜餘興として桃中軒浪花エ門の活畫上映
二、暑中休暇は六月二十九日より閉始し、公立學校の始業と同時に新學期にいる。
三、新學期に入學希望者は七月中に學務委員長か學園長まで申しでられたし。
四、本年度クリスマス、イーブには本學園父兄より公立學校兒童へプレゼントをすること但し具體案は後日決定
五、修業式及び餘興に對する委員左の如し
總務委員長　山本學務委員長
副　藤田　餘興會場委員
長　藤野　委員父兄一同
學園裝飾委員　幹部及委員
六、規約修正　第九條を修正委員は藤野、坂倉兩氏
七、役員改選の結果左の如く決定
學務委員長　尾畑留次郎
副委員長　山本清
會計　杉野太一郎、友成喜一
監査　古田辰人、藤野政之助
講演部長　柴田善十郎
同委員　齋藤鶴吉
學務委員　松井長生、谷口美三郎、沖增次郎、畠田茂、松

昭和學園の卒業生氏名

府昭和學園の卒業式プログラムは昨報のごとくであるが、本學期の卒業生氏名は左の如し
小學校部（八ケ年）伊尾木良子、河本彌生、中島イデス、増田志滿子、秋吉隆道、北垣信夫
中等科（四ケ年）武田一枝、城戸澄子、城戸順次郎、岡本宣雄、小山鳥龜子

●エデン農業青年大會　エデン農業青年大會では去る七日曾ホールで管内農業者大會を開催したが出席者三十名、柴田善十郎氏議に執行せりと。同日は數百名の參會者あり、日米人より贈られたる山なす花輪にかこまれ故人生前の陰德を無言のうちに示し會の結果深く協定した。

●士曜學會　ダンビル分除、日曜學課　青少年部　聖讃會大人部（各樣の試練を歓喜せよ）

●士曜學會　救世軍　ダンビル分除、日曜學課　青少年部　聖讃會大人部　平賀大尉（各樣の試練を歓喜せよ）

卒業生祝賀會

●寄附　バークレー日本人會では進藤老人死亡追悼のため十弗の寄附をなすよし。

◇佛教會　夜八時
◇美以教會　朝十時　日曜學校
十一時禮拜說教＝見神の經驗
岡牧師　夜七時半エボス同盟

●病院だより　市内廣川洋一氏
人數名列席したよし

●追悼法要　デルレー在住馬上岩太郎氏は故國の亡父十七週年忌法要を去る十五日横山刑之氏に營み市川間教使をはじめ友人數名列席したよし

●追悼講會　市内室谷恒藏氏は來る日曜（廿一日）夜八時より組合教會にて故夫人の追悼講會をひらくよし。

●佛女青特別集會　來る日曜（廿一日）午後二時より佛教會堂にてひらかるべし

●寄附　室谷恒藏氏故夫人追悼會へ十弗

●追悼法要　デルレー在住馬上岩太郎氏は故國の亡父十七週年忌法要を去る十五日横山刑之氏に營み市川間教使をはじめ友人數名列席したよし

●病院だより　市内廣川洋一氏

◇佛教會　夜八時
◇美以教會　朝十時　日曜學校
十一時禮拜說教＝見神の經驗
岡牧師　夜七時半エボス同盟

●寄附　バークレー日本人會で進藤老人死亡追悼のため十弗の寄附をなすよし。

◇佛教會へ▲于府太平洋印刷所より滿東學園映畫會へ五弗、同アシュランド學園へ二弗、同五十嵐公園へ二弗、同アガヨ女子青年會へ五弗、同五十嵐公園へ二弗、同五十嵐公園へ二弗、同五十嵐公園へ二

サクラメント 支社メーン電話三〇六六 【九日】

農事部の膽煎りで 農事懇談會開催

來る廿七日の土曜午後二時かゝエムチヤプスイで

櫻府日本人會農事部の膽煎りで、來る二十七日の土曜午後二時から市内エム・チヤプスイで農事懇談會を開催すべく、昨十八日夜の農事部委員會で決したる。當夜の出席者は加藤栗吉、廣瀬楠太郎、板野雅夫、碧崎榮次郎、唐川榮の諸氏で、來る二十七日の懇談會には加藤委員長より農業方面に學識實地共に智識を有する氏に講演を依頼する、ことを一任し、懇談後は晩餐を共にして、懇親を温める由で會費は一弗とあり其目的は不振がちの農業打開策の一助にもと各方面の意見を聽取するにあれば、一般農業家並びに農業關係者及び有志一人でも多く出席を希望すること。

須賀恒夫人より事務報告、横道二月十五日の總會より會長を選擧することに定む。同日までの積み立て有金高五萬七千七百六十八弗五十八仙、午後四時より懇親會に入り飲用物は御廚走の寄贈山の如く一員一藝で賑はひ午後九時半散會す

●共志會總會　フロリン共志會では去る十五日午前八時半より學園ホールで前半期定期總會を開催、友備會と同一に利子を七歩に下げることに議決す。從來會長を設けざりし同會も次回より會長を選出する由

●婦人會例會　去る十四日は同例會にて殆ど出席、今までは二三の婦人職牲になつて働いて居たが今度新たに役員選擧があつた由

ウオルナツグローブ

●ローダイ便り　去る十六日市内長久幸人さんは既に全快し

ローダイ

●死亡　ペンリン農業家廣島縣原傳巡回プログラム左の如し

▲六月二十日　メリスビルのタウン森岡氏宅で▲二十一日朝ルーミス美以教會、夕櫻府美以教會で市内三教會聯合▲二十二日　フロリン美以教會▲二十三日　ウインターズホール▲二十四日　ウ村南美以教會▲二十五日　同所

●美以婦人會新役員　市内美以婦人會では去る水曜午後二時より總會を開き大山夫人司會で大

盲人牧師熊谷鐵太郎師の櫻府來

盲人牧師 熊谷師說教

二十九仙。午後五時より懇親會に移り、飲用物並びに御廚走の寄贈者多く唱百出午後十時散會

●共志會總會　フロリン共志會では去る十五日午前八時半より學園ホールで前半期定期總會を開催、友備會と同一に利子を七歩に下げることに議決す。從來會長を設けざりし同會も次回より會長を選出する由

ペンリン

●死亡　ペンリン農業家廣島縣原傳巡回プログラム左の如し

▲六月二十日　メリスビルのタウン森岡氏宅で▲二十一日朝ルーミス美以教會、夕櫻府美以教會で市内三教會聯合▲二十二日　フロリン美以教會▲二十三日　ウインターズホール▲二十四日　ウ村南美以教會▲二十五日　同所

●美以婦人會新役員　市内美以婦人會では去る水曜午後二時より總會を開き大山夫人司會で大

海軍機關少佐 加藤氏來櫻

米國人は快活で明るい

當市オーケー家「其店の井上郎氏夫人の親戚に當る海軍機關少佐加藤義夫氏は故國海軍艦砲本部の遣船監督官として新育艦潮二ケ年の任務を終へ朝の途次昨十八日來櫻したが、井上氏は昵懇者の數名を招き丸善亭で同夕晩餐會を催したが、加藤少佐は「日本に居て眺めてゐた米國は、排日問題や其他がおもに映じて不愉快な感を誘しも思ふのであるが來て見ると米國はフランクリーで明るい國民であると感じられる。國防問題に付きまして各々立ち場を異にするのだから、神經過敏にならざるを得まい、從つて米國の海軍は日本の海軍に對してもトテも親切に親しくして居る。日本の海軍は自給自足の進歩を遂げ目下米國から購ふものは工場製其機械位のものである。然し航空術はその他米國で研究せねばならぬ。ことは多くある」と同少佐は其專門智識外に世界の大勢にも通じ博識の士である。

●櫻部若葉業祝賀　當市エル街の吉田米槌氏司令補同郷人木村孝藏、友人橋本藤市氏、防長海外協會ローダイ支部藤本伊植諸氏代表の申請並びに櫻府支部藤本伊植諸氏代表の申請に依り、同氏の代表醍醐氏が金太郎氏司會し佛教青年會谷口信隆、來賓林眞兩氏の代表醍醐氏あり甲斐原彌三郎氏謝辭を述べたがり書き續き義太夫、浪花節等の賑はしく盛大であつた

●櫻部若葉業祝賀　當市エル街の吉田米槌氏司令補同郷人木村孝藏、友人橋本藤市氏、防長海外協會ローダイ支部藤本伊植諸氏代表の申請並びに櫻府支部藤本伊植諸氏代表の申請に依り、同氏の代表醍醐氏が金太郎氏司會し佛教青年會谷口信隆、來賓林眞兩氏の代表醍醐氏あり甲斐原彌三郎氏謝辭を述べたがり書き續き義太夫、浪花節等の賑はしく盛大であつた

●二號堂守若結婚披露　當市三街ローヤル花店二號堂守若ビグ氏と去る十七日午後二時より結婚式は昨十八日午後二時より同氏の新婦中村吉助氏の新婦中村吉助氏の新婦中村吉助

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

A Newspaper For All People Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

NUMBER 11,367. Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter SAN FRANCISCO, CALIFORNIA, SATURDAY, JUNE 20, 1931.
Copyright 1931 By The Japanese American News
Per Month $ 1.00 Per Year $11.00

By K. K.

GREATER Tokyo has a population of 5,400,000! Census figures revealed today show it to be the third largest city in the world, surpassed only by New York and London. While size alone certainly is nothing to be particularly proud of ,still it is a matter of gratification to us to know that the capital city of the land of our fathers is in the front rank of the world's greatest metropolises. With its subways burrowing under its streets, its elevated railway encircling its "loop" district, its swarms of taxicabs, its block-square reinforced concrete buildings—it is indeed a sight at which all Japanese may rightfully feel a thrill! But more than all its outward glory, it is a concrete symbol of the spirit of New Japan, the Japan which stands with the advance guard of the world's progress. We may well be proud of belonging to the same race as the people who have built present-day Tokyo.

—oo-oo—

Rudolf Friml, the great Bohemian composer of operettas, is enthusiastic about a little Japanese girl he has discovered to play the lead in his new production. Next to her voice, her greatest asset is her charming innocence, he says. We wonder how long her charming innocence will last after she has come in contact with the backstage life of the European cities. With the coming world-wide success, will she too, like all others of her kind who have gone before her, lose that charming innocence which is at present her main asset? Isn't she symbolic of the fate of the whole Japanese nation, which is being catapulted into international success but only at the danger of losing the Old-World charm which is her most valuable spiritual treasure?

New Officers Named for Oak. U. I. Club

[Special to Japanese American News]

OAKLAND, June 19.—Expecting a successful term this year, the adviser of the Oakland U. I. club announced today the newly elected members of the club cabinet.

The officers are as follows: Masa Sato, president; Margaret Tanaka, vice-president; May Kano, secretary; Martha Utsunomiya, treasurer; Alice Okada, social chairman; Sachi Yamada, council representative.

STOCKTON TO BATTLE FRESNO A. C.

Valley Rivals to Clash In Feature Tilt Sunday

STOCKTON, June 19—The Stockton Yamato nine, which invaded Marysville last Sunday and smashed the Y.M.A. boys by the lop-sided margin of 11 to 1, will encounter old rival, the Fresno Athletic club, at the Yamato grounds this Sunday afternoon, June 21.

EQUAL IN STRENGTH

The Yamato-Fresno clash is considered to be the feature game of the season. Although the Fresno aggregation, which has such veteran stars as Zenimura, Yoshikawa, Iwata, and Tsukimura playing important positions in the team, is credited with having an edge over the locals, the past record shows the strength of both squads to be about even.

In the last big baseball tournament held in Sacramento not very long ago, Stockton defeated the Sacramento Wakaba, 15-3, while the Fresnans tied with Wakaba, 9-9, in a 10-inning contest.

TO DEPEND ON BATTERY

The Yamato team will depend a great deal upon its battery, Frank Mirikitani and "Hack" Oda, in its clash with Fresno this Sunday. Fresno, in all probability, will send Murashima to the mound, with Yoshikawa, at the receiving end.

In the preliminary contest, the Yamato Bees will meet the French Camp nine for the deciding game of the Class "B" championship series.

UGAKI GETS NEW HELPER

Imaida Appointed as Assistant Governor of Korea

TOKYO, June 19.—Seitoku Imaida was appointed assistant governor-general of Korea today to serve under the new governor-general, Issei Ugaki.

Imaida succeeds Kodama, whose continuance in office had been hanging fire for some time. It was to confer over the fate of Kodama that the former Governor-General Saito came to Tokyo recently, only to be struck with the illness which resulted in the transfer of his post to Ugaki.

American Buddhist Convert, Sailing for Japan Soon, to Leave 14 Year Old Son in United States; Foster Father Offers Aid

Mrs. Margaret Ledson, the young American widow who took the vows of a Buddhist nun here last Monday, probably will not take her 14 year old son with her when she goes to Japan soon to begin her two-year novitiate at a Zen sect convent. Yesterday she received an offer from her son's legal foster father to take care of the boy while she is serving her term of training in Japan.

Attorney John H. Shoop of Los Angeles telephoned the Police department here asking them to get in touch with Mrs. Ledson and inform her that Robert Morrison of Los Angeles was willing to care for her son, Robert, while she was away. Morrison was appointed Robert's foster father by a Los Angeles Superior judge.

Mrs. Ledson, while preparing to leave here within two weeks for Japan, has placed Robert with friends on a ranch, she said. She would leave it to him to decide whether he would stay there or go to his foster father in Los Angeles.

THREE CHURCHES COMBINE FOR OUTDOOR DEVOTIONAL

Epworth League, Christian Endeavor, and Friendship Circle to Hold Joint Gathering Sunday Afternoon

Plans for the Sunday evening outdoor devotional at Land's End to be held by three Christian young people's organizations in this city were definitely made at a committee meeting held Thursday night at the home of Miss Toshi Takao.

The gathering, proposed by the Epworth league will aim to foster a closer relationship between the three organizations; namely, the Epworth league, Christian Endeavor, and Friendship circle.

Members of the three participating clubs are to assemble before 2:30 p m Sunday in front of the Community house on Post street, where transportation to the meeting place will be furnished by the transportation committee headed by Kotaro Oku of the Christian Endeavor society.

At sundown, beginning with the singing of "Day is Dying in the West," ad followed by a brief prayer by Dave Tatsuno of the Friendship circle, a devotional service will be held. Miss Sumile Morishita, religious director at the local M. E. church, will speak. Singing will be in charge of Hisashi Moriyama of the Epworth league.

Preceding the devotional meeting, various games will be enjoyed under the chairmanship of Goro Maeda, member of the C. E. society.

A light supper will be furnished at about 25 cents per person by the Epworth league.

The following program and social chairman of the three organizations were in attendance at the committee meeting: Epworth league—Miss Toshi Takao, Miss Toshi Koba, and Ryuzo Maeyama; C. E.—Heishiro Takao, Kotaro Oku, and iMss Uta Ogawa; Friendship circle—Misses Lily Hata and Eugenia Fujita.

Japanese Emperor Grants Audience to French Admiral

[Special to Japanese American News]

TOKYO, June 19.—Vice-Admiral Hel, commander-in-chief of the French Far Eastern fleet, now in Yokohama harbor aboard his flagship 'Waldeck Rousseau" on a courtesy visit, was received in audience by the Emperor today in the Imperial Palace here. The admiral was accompanied by the members of his staff.

TWO FINISH PALO ALTO HI

Graduates to Attend Art School and U. of C.

[Special to Japanese American News]

PALO ALTO, June 19.—Miss Reo Sato and Morris Saito, active members of the local Japanese Epworth league, are receiving their diplomas from the Palo Alto high school at the commencement exercises to be held this evening.

Miss Sato has been one of the outstanding art students at the high school, and she is expected to pursue her ability further in some art school after her graduation from the high school.

Saito was active in athletic affairs as well as in church works. He will register at the University of California this fall.

Ten Japanese Grads in Mt. View Feted

[Special to Japanese American News]

MT. VIEW, June 18.—Ten local Japanese were graduated from the various schools here this semester and are being honored at many social functions.

The graduates are: Karo Watanabe, Kazuo Miyashita and Miyuki Takano from Mt. View grammar school; Sadie Okumura, and John Ogata of Whisman school.

Ernest Takiuchi, Kozie Sakai, George Ichikawa, Kazue Abbey and Toshiko Kiyomura. Abbey is planning to enter U.S.C. and Sakai is expected to attend State Teachers' college in San Jose.

Tomo Ito to Pilot Flying Aces Again

[Special to Japanese American News]

STOCKTON, June 18.—Tomo Ito, popular member of the Japanese Church of Chirst was relected to pilot the Flying Ace club for another term as president as the result of the election held Saturday. He is supported by Isami Ito, vice-president; George Hasegawa, secretary and Edward Endow, treasurer.

FIVE TO GO TO ASILOMAR G. R. CONFAB

Delegates Attend Pre-Conference Luncheon

Five local Japanese Y.W.C.A. members were among the large number of San Francisco delegates to the coming Asilomar conference of the Girl Reserves, who gathered for a luncheon rally Friday noon in the Girl Reserve rooms at the Central Y.W.C.A. on Sutter street.

The Asilomar section conference of the Y.W.C.A. is slated to be held from June 26 to July 6 with some 400 representatives from the southwestern part of the United States and the Territory of Hawaii attending.

The Japanese representatives from San Francisco are: Misses Sophie Abe, Chizu Ichiyasu, Toyo Sasaki, Tazu Nakagawa, and Kimi Uyeda.

Miss Toyo Domoto Japanese secretary of the Oakland Y.W.C.A., according to the announcement issued today by the conference officials, will be one of the discussion group leaders at the Asilomar meeting, her topic being, 'The World We Live in."

L.A. Girl Tells Troth at Social at Mandarin Cafe

[Special to Japanese American News]

LOS ANGELES, June 19.—The engagement of Miss Haruko Imai to Mr. Charles Yamamoto was announced before a large gathering of friends at a dinner party in the Mandarin cafe recently.

Being graduate of Belmont high school where she was popular for her forensic and athletic ability, Miss Imai was also the head girls' yell queen. Holding the office of president in her senior year, she was a member of the S.O.P. Girl Reserves.

She had won the Y.M.C.A. oratorical contest sponsored by the local Japanese Y.M.C.A. subsequently she went to San Francisco for the California finals, placing third in the contest.

Mr. Yamamoto is in the market business here.

HOLLISTER FORMS CLUB

[Special to Japanese American News]

HOLLISTER, June 19.—For the purpose of bringing about closer contact between the younger group and the first generation people here, a new organization called, "Shinyo club," was formed recently by a group of boys. The organization is conducting an intensive membership drive today.

The officers of the newly formed club are: Henry Omoto, president; James Kobayashi, vice-president; Richard Nishimoto, secretary-treasurer and reporter.

PENRYN SHOJOS ELECT MISS MASUDA PRESIDENT

PENRYN, June 19.—The semi-annual election meeting of the Penryn Shojo kai was held last Sunday afternoon with the following result: Miss Alice Masuda, president ;Miss Teruko Nitta, vice-president; Miss Hisako Adachi, recording secretary; Miss Misuno Kawada, corresponding secretary; Miss Aiko Furushio, treasurer; Miss Mildred Suzuki, assistant treasurer; Miss Bessie Tayama, athletic manager; Miss Matsumi Hata, literary chairman; Miss Haruko Furushio and Miss Virginia Nitta, yell leaders; Miss Tsugiye Dairiki, sergeant-at-arms.

BAY REGION COUPLE TO WED

Kumao Nishiyama, 32, 1165 48th avenue, of Oakland, and Miss Tomiye D. Mazokami of Salinas applied for a marriage license Wednesday.

Mr. Nishiyama is the owner of a large nursery company in Oakland. The baishakunins are Mr. and Mrs. S. Umeki of San Leandro.

Culprit Plays as Court Ponders Fate; Hearing Postponed But Spectators Enjoy Concert; Case to Be Heard Next Week

Blithely playing his favorite harmonica solo, a selection from "Carmen", while his fate was hanging in balance, Tsuneo Fukushima, the well-known harmocia artist who was recently arrested as a "peeping tom," entertained court hangers-on from the dock while awaiting the arrival of Judge Alden Ames to the hearing of his case in court Friday morning. Whether his playing had anything to do with it or not is not known, but the court on convening decided to postpoe the case until Thursday, June 25.

A conference, however, was held in the presence of Judge Ames, Dr. Arthur O'Neil, and a representative of The Japanese American News, at which Dr. O'Neil announced that he would take entire responsibility and give the 21-year old Japanese musician a thorough mental test at the Detention hospital before the preliminary hearing next week.

Dr. O'Neil, who is the official physician at the San Francisco City jail, is said to have known Fukushima since his early childhood, and the mental examination conducted by him is expected to shed much light as to the cause of the actions of the "peeping tom" who has been charged with surreptitiously entering the bedrooms of various women in houses in his neighborhood.

Fukushima's ability as a harmonica soloist was highly acclaimed by those who listened to him at Judge Ames' court Friday morning. The enthusiastic audience clamored for more, but the arrival of the judge stopped the impromptu concert. A large group of Japanese spectators crowded the courtroom Friday morning to witness the hearing.

ITINERARY OF JAPAN MP'S TOUR IN U. S. MADE KNOWN

Representative M. Kishi Will Visit Mt. Ranier, Yellowstone, to Study Park System

The itinerary of Mamoru Kishi, member of the Japanese Diet, who arrived in San Francisco Wednesday with his wife on his third visit to the United States, was announced today. He is making a special study of the national park system.

His first objective will be the Cascade mountains. Leaving here on June 20, he will go north, first to Portland, Tacoma, and Seattle. After an ascent of Mt. Ranier, he will proceed to Yellowstone park. From there he will go to Salk Lake City.

From Salt Lake City, he is planning to hurry back to San Francisco by plane to meet the business men's tour party which is arriving from Japan on July 3. Then, acting as leader of the party, he and the group will go by the southern route to New York.

GRADS FETED IN PENRYN

More than 150 Attend Party of Buddhist Clubs

[Special to Japanese American News]

PENRYN, June 19.—More than 150 young people and about 20 members of the first generation were in attendance when the Placer Y.M.B.A., Y.M.A., and Shojo kai gave a joint graduation party recently.

With Jack Suzuki acting as chairman for the first part of the program, the following representatives tendered words of congratulations in behalf of their respective organizations: Kiyoshi Taketa, Y.M.A.; Tadashi Oseto, Y.M.B.A.; Miss Alice Masuda, Shojo kai seniors; Haruko Nakamoto, Shojo kai juniors; Mr. Teshima, the Japanese gakuen; and the Rev. Mr. Yamasaki, the Buddhist temple.

The following guests of honor responded: Masao Kawate, Miss Haruko Furushio, and Rikio Yamada.

San Mateo Students Hold Fete for Grads

[Special to Japanese American News]

SAN MATEO, June 19.—The local Student club feted the Japanese graduates of grammar and high schools with a party recently at the Japanese language school.

The graduates from Lawrence grammar school were: Yayoi Adachi Riku Nagasawa, Ryoichi Adachi; Central grammar—Asako Fujiwara, Sakae Mori, Toshio Endo; Hayward —Satoye Kawakita, Yoshie Mayeda; San Mateo high school—Sam Kariya and Kay Yama; Burlingame high school—Yoshi Imazu and Fumi Imazu.

H. Taketa, Only Japanese in Sac'to College Honor List

SACRAMENTO, June 19.—The name of Henry Taketa appeared among the names of 21 students who were placed on the scholarship honor roll of the Sacramento junior college for receiving "A's" in all his subjects taken at the college last semester.

Sanger YMBA Fetes Grammar Sch. Grads

[Special to Japanese American News]

SANGER, June 19.—A party in honor of three grammar school graduates was sponsored early this week by the local Y.M.B.A. Those honored were Johnson Yagura, Masashi Kinoshita, and Yoshio Yamamura.

Plans were made by the Y.M.B.A. for the annual weekend camp to be held this year at Pine flat on Kings river, beginning on July 10. Those wishing to attend are requested to report to James Kakutani before July 4.

Club Notice

SALINAS Y.M.B.A.

[Special to Japanese American News]

SALINAS, June 19.—The Salinas Y.M.B.A. will hold a special meeting this Saturday, June 20, at 7:30 p m, in the Y.M.B.A. hall here, it was announced by C. Iwamoto, secretary.

GOV'T HEADS PREPARE FOR ARMS PARLEY

High Council Meets to Discuss Plans for Conference

[Special to Japanese American News]

TOKYO, June 19.—A high council of the Empire gathered here today to formulate plans for Japan's action at the forthcoming disarmament conference to be held at Geneva under the auspices of the League of Nations. The prime minister, the minister of war, the minister of the navy, the minister of foreign affairs, the chief of the general staff, and the chief of the naval staff were the officials who met in consultation.

The meeting, which was informal, was opened with greetings from Premier Wakatsuki who emphasized the importance of a preliminary exchange of views between the different branches of government before sending delegates to the international conference.

Foreign Minister Shidehara, pointing out that the most difficult disarmament problems would revolve around the European situation, offered an explanation of the European background with particular reference to the Franco-German relations.

Each of the other officials present explained the attitude of his department to the disarmament problem. The meeting broke up after a general review of the subject. The same officials are expected to meet several times in the near future to discuss the subject more in detail before reaching final agreement.

City Nurse School Graduates Japanese Girl at Grad Rites

Miss Ruth Ochiyo Nakasone was the only Japanese girl to receive a diploma from the St. Luke hospital's nurses training school at the graduation exercises held Thursday afternoon. Forty-nine young nurses in all were graduated from the school.

Wienie Bake Given Stockton Hi Grads

STOCKTON, June 19.—More than 150 young people thoroughly enjoyed a weiner roast party given by the Japanese Students club of Stockton high school in honor of high school graduates at Dad's point Wednesday evening.

Headed by Walter Futamachi, Ted Mirikitani, Kats Nagai, and Louis Shima, the popular "dog" bake night was conducted with great success. every one gathered having the keenest time.

JUNIOR AND SENIOR CLUB

Hello, everybody! In yesterday's installment to Brownie Yamashita story THE TIGRESS, Ken Maynard and his Irishman follower were plotting to steal a necklace at Mrs. Van Dorun's high brow social, weren't they? Well, let's go on with it.

THE TIGRESS

By Brownie Yamashita

Chapter 4

"Cripes! Wot a layout!" Tim couldn't help whispering in awe as he parted the thick shrubbery and gazed upon the diners through one of the wide open doors that led into the grounds.

"Nifty, eh?" Ken smiled thinly beneath his mask—but it was not the elite affair that he meant. His eyes were riveted on the sparkling "ice" that graced the wrinkled neck of Mrs. Van Doren.

"Thares wun ov'em!" Tim gasped Ken's arm and pointed a hard visaged fellow half hidden beside a huge Oriental vase. Though he was dressed neatly in evening clothes, his pose of alert watchfulness gave him away.

"Wonder where the other Dick's snooping," mused Ken.

"Thare he comes!"

Another alert looking individual joined the first and after a short conversation left the room.

Ken tensed. He knew what that meant. The second detective was on his way to make a round of the Van Doren grounds!

A few terse words in Tim's ears made the Irishman grin in comprehension. For all his towering bulk he faded into the night without a rustle. Ken, eyes glued on the necklace, waited.

Tim reappeared. His right fist was still clamped. Ken smiled queerly. He knew a detective was due at the hospital with a broken jaw. Whenever Tim swung one of his ham like fists something was bound to break!

Once more the pair surveyed the score or more languid unsuspecting cream of society.

"Ready, Tim?"

"Cripes! Yes!"

"Keep an eye toward the kitchen. I'll take care of the Dick!"

"Kurrect!"

The pair tensed for the leap into the room when the unmistakable purr of high powered motors reached them. Ken cursed under his breath. Throwing a restraining arm over Tim he pulled the Irishman aside and deeped into the shrubbery.

Silent shadows flitted over the grounds, grouped into pairs and headed for each open door. A low whistle quavered in the thick night air. Like starters at a race masked men sprang into the room from every opening! Each held at business like automatic trained in the direction of the startled diners. Shrill shrieks of terror and consternation filled the room.

The detective, taken completely by surprise, made a valiant effort toward his gun. Two shots cracked spitefully. The impact of the bullets spun the detectives clear around. For a split second he stood swaying, his clamped teeth tearing his lower lip to shreds. The half drawn gun slipped from his nerveless fingers and clattered onto the polished floor. Clutching his bubbling middle he opened his bloody mouth, gurbled horribly, then collapsed like punctured balloon.

Horrified silence followed.

"There goes our chance," gritted Ken bitterly, "swiped right under our nose! Hi-jacked by that lousy bunch! God! God! Got half a mind to give 'em a dose of lead poisoning!"

Tim started to whisper his burning epitaphs when a voice—a women's voice—reached them.

"One squeak out of any of you yellow livered lizards and you'll keep this dick's company in the morgue!"

The dripping venom of the tone sent a shudder through the listening pair outside.

More masked men rushed in from the general direction of the kitchen.

"Got them, Tigress," answered the foremost in a matter of fact tone.

"Tigress!" Ken's exclamation of astonishment was involuntary. His bitterness faded and with it all thoughts of vanishing from the scene. "Watch her, Tim, she's a devil!"

Into their line of vision stepped the Tigress, dressed in black, face completely hidden by her silken mask. Pausing before the terror stricken Mrs. Van Doreen she held out a gloved hand. "The necklace, please."

There was awful mockery in the low tone of the Tigress.

With a sickly moan, Mrs. Van Doren fainted. The Tigress laughed. Her greedy fingers jerked the necklace off while the helpless guests watched her movements with wide-eyed fascination.

The manners of the Tigress changed with the diamonds in her hand. "Get to work!" she ordered her mob and backed toward the watching pair.

A wild plan seared through Ken's mind. Mouth glued into Tim's ear he gave wirection. With another nod of understanding Tim vanished.

Silently Ken inched his way toward the Tigress.

Fondling the necklace, the Tigress, somehow, sensed another being behind. She whirled!

Ken sprang. One hand tore away the necklace, the other thumped the Tigress full on her breast and sent her reliing back. With lightening swiftness, Ken turned to flee, but he underestimated the coolness of the Tigress. Two shots barked from her automatic ere she fell.

Ken stagged as a bullet ripped through his left shoulder. For a moment he senses reeled. Desperately he shook his head till it somewhat cleared, clamped his teeth, and calling on every ounce of his will power ran as fast as his wobbly legs could take him.

"Dis way, Guv'nor!" came a hoarse voice.

"Good o-old Tim!" gasped Ken as he stumbled through the door of their stolen car.

"C-Cripes! K-K-Kenny!" Tim cried brokenly, "dey g-g-got yu!"

Ken's senses were reeling again. "B-Beat it!" he gasped fighting for consciousness, "nev-never mind mme! Sc-scram!" and the world went black. (To be concluded)

Oooh! Ooh! Ooh! See where we are!—'bye, everybody Aunt Mia.

TOKIO POPULATION REACHES 5,400,000; SUBURBS GROW

[Special to Japanese American News]

TOKYO, June 19.—Greater Tokyo has a population of 5,400,000, according to official figures given out today by the census officials. This is an increase of 915,000 over the figures disclosed by the census five years ago.

Of greater Tokyo's 5,400,000, inhabitants, only a few more than 2,000,000 live within the legal city limits of Tokyo proper, which constitutes only a small part of the total metropolitan area. The remainder of the number is accounted for by the population of the unincorporated areas comprising so-called Greater Tokyo.

Comparison with the figures for five years show that the population within the city limits increased by only 75,000, while the increase for the metropolitan area outside of the city limits totaled 840,000 for the same period.

Further facts revealed by the census show that approximately 300,000 people commute to Tokyo every day, coming in from the suburbs in the morning, working in Tokyo during the day, and returning to the suburbs in the evening. On the other hand, 36,000 residents of Tokyo leave the city every day to carry on work elsewhere, returning to the city in the evening.

The curious spectacle of the legal city limits of Tokyo being so small as to include less than half of the population which composes the actual metropolitan area is the heritage of the past days when the entire city actually was small enough to be confined within its legal boundaries. Since then the city has grown far beyond its legal boundaries, but nothing has been done as yet to change them. This situation is creating complications in regard to police and fire protection, and other administrative matters. A legal merger of the city and its suburban quarters has long been contemplated, and although there has been much talk, nothing concrete has resulted as yet. Even now a new conference has been called, meetig in its first session here today, at which further plans for the merger are to be discussed.

FINNEY OF THE FORCE By F. O. Alexander (© by Western Newspaper Union.)